



出会いを大切に

長洲中学校 校長 富田 孝司

「学校が楽しい100%」という行動目標、そして「勇往邁進」認め合い、高め合い、助け合い」という生徒会スローガンを掲げ、勇往ジャーと邁進丸の誕生とともに学校がスタートしました。四月に皆さんと出会ってから、あつという間の一年でした。今年度は、新型コロナウイルスの感染が拡大しないようにみんなで頑張ったお陰で、ダンス発表会や体育大会、合唱コンクールなどの学校行事を行うことができました。それでも、様々な面での制約があり、本来ならば、仲間とともに汗を流し、嬉しいことも、苦しいことも分かち合うことができたはずの行事を十分に体験させてあげることができなかったことは大変心残りです。

この一年、節目節目の大切な場面では、いつも皆さんが長洲中を引っ張ってくれました。私自身、皆さんと一緒に時間を共有しながら、皆さんの感動をもらい、涙が出そうになったこともありました。たくさん笑わせてもらいました。学校っていいなと、心から思いました。皆さんには感謝しています。本当にありがとうございました。今、日本中の、いや世界中のあちらこちらで、新型コロナウイルスが猛威を振るう中、人々はよりよく生きるために、自ら考え、仲間と話し合い、知恵を絞り、決断し、行動しようとしています。いつかは必ずこのコロナ禍を克服するんだと、顔を上げ、前を向いて頑張っている人たちがたくさんいます。偏見や差別が心配される中、周りの人のことを思いやり、互いに助け合いながら、毎日を誠実に生きている人たちがたくさんいます。

コロナ禍はもうしばらく続くかもしれませんが、長洲中を卒業する皆さんは、これから様々なことを経験することだと思います。楽しいことばかりではなく、これまで経験したことがなくてどうしていいかわからないことなど、壁にぶち当たることもあると思います。そんな時は、全てが自分にとっては「いい経験」だと考えてみましょう。マイナスをプラスに捉える考え方、生き方ができれば、どんな経験も自分の力に変えていけるのではないかと思います。

これからも、様々な場面での人との出会いを大切にしながら、感謝の気持ちを忘れずに歩んでいってほしいと思います。ただし、一人で頑張るすぎないこと！苦しいときは、声に出して、誰かを頼ってください。きっとあなたの気持ちを理解し、寄り添ってくれる人がいるはずですよ。長洲中の先生方はずっと皆さんのことを応援しています。

卒業、おめでとう。皆さんのこれからの活躍と幸せを心から願ひ、はなむけの言葉とします。

今上教頭先生

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございませう。

皆さんが過ごした三年間は人類史においても激動の三年間だったと思います。コロナ前の生活は「昨日の世界」になりました。学校でも部活動はできません。体育大会は延期、オンライン授業も始まるなど激動でした。

でも、そんな激動を耐え抜いた皆さんだからこそ、コロナ後の「明日の世界」を生き抜くことができるのではと期待しています。

ぜひ、新しい世界の入口となる高校生生活を頑張ってください。皆さんの将来に期待しています。

西口先生

卒業おめでとうございませう。

皆さんと過ごせたのは二年間でしたが、修学旅行等で楽しい思い出ができました。これから、新しい環境で友人もたくさんできると思います。新しい友人、中学校時代の友人、共に大切にしていってください。

そして、将来の目標に向かって進んでいってください。皆さんの活躍を応援しています。

野田先生

卒業おめでとう！

出会って一年でしたが、授業や行事、そして休み時間や放課後の何気ない会話の中で、みんなの個性を感じることができました。

途中で担任をしたり、一組二組合同の授業をしたりと変化に富んだ学校生活でしたが、みんなと過ごした一年はとても楽しかったです。

これからは、自分の決めた道を自分の力で歩んでいきます。壁にぶつかったとき、悩んで心が折れそうになったとき、中学時代に頑張ったことを思い出して是非乗り越えていってください。これからのあなたの活躍に期待しています。

高尾先生

夢を持って、希望を抱け、努力

力を惜しむな

三宅先生

卒業おめでとうございませう。

みんなとは、たった一年間のお付き合いでしたが、一組二組が見事に雰囲気の違いで、同じ授業をしているのに、同じ学校とは思えないくらい雰囲気や反応が違って、それぞれとても楽しませてもらいました。

新型コロナウイルスの影響で、マスクをしている君たちしか見ることができなかったことがとても残念です。

これから始まる高校生活、新しい出会いやチャンスで満ちあふれていると思います。いろんなことに挑戦し、素晴らしい高校生活を送ってください。元気な姿でまた会おう！

福島先生

卒業おめでとう！

みんなに三年間言い続けた二つの言葉を送ります。

『情けは人のためならず』

『己の欲せざる所、人に施すこと勿れ。』

石川先生

「向上心を持ち続ける自分であれ」

卒業生の皆さんにお祝いの言葉として送ります。

今年度、オリンピックが実施されました。「できない」と判断することは、その瞬間は楽なのかもしれません。でも、「できるようになる」ことを思い描いている人には、多くの人を寄せ付け、それらの力を活かすチャンスがあるように感じます。オリンピックを通して考えたことです。皆さんの人生の道標になってくれたらなと思います。

卒業おめでとうございませう。

小林先生

感染症拡大防止のために思いっきり歌うことができません。残念でしたね。

唇に歌を、心に太陽を

これからの人生で困難なことに出会ったとき、音楽があなたのそばで寄り添ってくれているとうれしいです。

卒業おめでとう！

清田先生

ご卒業おめでとうございます。みなさんとの授業は本当に楽しかったです。バレエ部と陸上部の二つの部活を担当できたことで、たくさんの人を応援できました。

多くの制限の中で過ごした三年間、思い残したこともきつとあるでしょう。でも、その困難を工夫しながら乗り越えてきたみなさんは、きつとこれから出会う壁も乗り越えていけると信じています。

夢に向かって大きく羽ばたく卒業生に、心からエールを贈ります。

「がんばれ！」

後藤先生

ご卒業おめでとうございます。

吹奏楽部、剣道部、陸上部の活動を通して、楽しく一生懸命に物事に取り組み姿をたくさん見せてもらい、私も励みになりました。廊下や階段ですれ違ったときの笑顔も印象的でした。

自分の決めた道を、楽しく一生懸命に歩んでくれることを期待しています。

佐々木先生

卒業、そして義務教育修了おめでとうございます。

卒業生のみなさんとは授業中心に一年間の関わりでした。卒業にあたり、次の言葉を贈ります。

「BE DOWN TO EARTH

(意味) 流行や周囲に流されず、地に足が着いた生き方ができる素敵な人になってください。」

これからは、今までより自由が利くようになる分、責任も増すことを忘れずに！

前田先生

ご卒業おめでとうございます。次に皆さんが揃うのは成人式ですね。

それまでに、将来の夢に近づくための努力をしていることでしょう。夢を語る成人式にしてほしいと思っています。

それから、体育大会の時に卒業生が片づけ等をしてきていました。びっくりしましたが、それが長洲中の伝統と言われました。君たちも体育大会の片づけに来るんでしょうね。よろしく願います。

勝木先生

卒業おめでとうございます。

皆さんは、九年間の義務教育を終えて、これからそれぞれの道を進んでいきます。これまでの経験で学んだことをフル活用して、しっかりと自分の人生を歩んでいってください。

家族や周りの人たちの応援を支えに、努力を重ねられる人になっていってください。「努力に勝る天才なし！」

永江先生

卒業おめでとうございます。

英語の授業に稀に参加させていただいたり、吹奏楽部としてコンクールに出場したり…… たった一年の関わりでしたが、いい思い出です。

夢に向かって進む皆さんをこれからも応援しています！

本田先生

卒業おめでとうございます。

保健室や廊下でみなさんとたわいもない話をする時間、マスク越しでもわかるみなさんの素敵な笑顔が大好きでした。たった一年間でしたが、本当にありがとうございました。

命を大事に、自分を大切に、感謝の気持ちを忘れずに夢に向かって学び続けてくださいね！

雪田先生

卒業おめでとうございます。私はみんなが入学してすぐにこの学校に来ました。三年間でたくさん話をして、たくさん思い出ができました。

みんなが卒業するのはさみしいですが、もっともっと成長して素敵な大人になった姿を見せてくれるのを楽しみにしています。

今までありがとう。



<p>プロ野球選手になって、たくさんの人を笑顔にする</p> <p>尾上 蓮太</p>	<p>まだ決まっていません</p> <p>北崎 矜</p>	<p>中学校の保健・体育の教師になって、たくさん生徒に体育の楽しさを伝えたい</p> <p>木村 拓也</p>
<p>頼られる人になる</p> <p>木村 匡智</p>	<p>今はまだ決まっていないので高校で見つけたいです</p> <p>中島 彪稀</p>	<p>夢が決まってないから高校でみつかるといい</p> <p>永江 瑞輝</p>
<p>あんまりまだ分からないけれど、自分の好きなことに特化した人生を歩みたい。(Metaverseや3DCG関係、音楽などのクリエイター) 長尾 正宗</p>	<p>自分に一番合う仕事を見つけること</p> <p>西山 永遠</p>	<p>夢が2つあるので、世の中のことをたくさん知ってどちらにするか決めたいです</p> <p>原口 俱一</p>
<p>人に尊敬される人になる</p> <p>藤木 靑空</p>	<p>具体的には決めていませんが誰かの役に立つものを作りたいです</p> <p>前田 慧士</p>	<p>アナウンサーになって後世に残るような野球実況をしたい</p> <p>松岡 遼介</p>
<p>イラストレーターになりたいです。人を笑顔にしたい</p> <p>守田 虎白</p>	<p>将来、福祉の仕事をしようと思っています。高校で福祉についての勉強をがんばりたいです</p> <p>太田 陽斗</p>	<p>親が農業をしているので、ほくも農業を継ぐつもりです。高校で農業についての勉強を頑張りたいと思います</p> <p>島田 望都記</p>
<p>今は農業系の仕事を将来やりたいと思っています。だから高校で農業についての勉強をがんばりたいです</p> <p>珍道 温仁</p>	<p>バイクの免許を取って、ツーリングすること</p> <p>上田 瑠那</p>	<p>食品関係や、趣味のイラスト関係の仕事を考えています。楽しみながらできる仕事がしたいです</p> <p>大崎 涼風</p>
<p>私は将来マナーが守れる大人になりたいです</p> <p>緒方 まりい</p>	<p>将来の夢はまだ決まっていないので、高校で夢を見つけたいです</p> <p>小野 美玲</p>	<p>自分の楽しいと思えるような仕事に就きたいです。たくさん絵を描きたいです</p> <p>崎坂 純香</p>
<p>カナダに行く</p> <p>猿渡 心和</p>	<p>高校バスケで有名になって自分に合った仕事を見つけたいです</p> <p>長濱 羽衣音</p>	<p>週1で叙々苑の焼肉を食べたいです</p> <p>日巻 結</p>
<p>きのご狩りに行きたいです</p> <p>藤木 杏吏</p>	<p>私は人の役に立てるような仕事に就きたいです</p> <p>前原 茉凜</p>	<p>サーモンを釣って、船の上ですぐに食べたいです</p> <p>増藤 有紀</p>
<p>私は、警察官になって悪い人を捕まえたいです</p> <p>馬淵 葵</p>	<p>私は調理師になって、調理の技術を高めたい。おいしいご飯を作りたい</p> <p>米田 瑠菜</p>	<p>3年1組</p> <p>将来について</p>



僕は、一級建築士になって自分の会社をつくり、たくさんの家を建てたいです

阿部 蒼士

僕が将来してみたいことは、パソコンを使ってゲームを作ることです

内田 和樹

園芸科学科で学習したことを生かせる仕事をしたいです

小林 亮太

僕は将来、車の整備士又はチューナーとして活動していきたい

崎山 凜

僕は医療系の仕事に就いてたくさんの人を助けたいです

田成 幸樹

僕は将来勉強に関わる仕事がしたいです。そのために、勉強をもっと頑張りたいです

珍道 勝春

声優になって、自分の声で多くの人を笑顔にしたい

出村 綾都

今はまだないので高校で見つけていきたいです

西田 紫音

電気関係の資格を取得して将来九電か九電工で働きたい

原武 望睦

僕は鉄道関係の仕事に就き、乗車されるお客さんを無事に目的地に届けたい

福田 恭一郎

僕は車の整備士になり、多くの人を車を直していきたい

宮本 涼平

理学療法士になり、たくさんの人を助けたい

諸藤 颯聖

今はまだないのでこれから経験を積んで探していきたい

吉本 夏己

世界のみなを笑顔にできる存在になるために、海外に出る

大坪 忠信

自分の好きなことを仕事にしたい。そのためにこれからしたいことや好きなことを見つけ、頑張る

荒木 ゆい

医療関係の仕事に就きたい。気遣いができるように

上野 藍

私は、医療を支える臨床検査技師になって、たくさんの方の病気を治すお手伝いができたらと考えています。

大石 志穂

テレビなどを編集する映像編集者になりたい。そのためにこれからパソコンのことをもっと勉強したい。

大関 陽南

私は、まだはっきり決まってはいいけどデザイン関係の仕事に就いて自分にしかできないことでたくさんの人を笑顔にしたいです

金森 美空

友達にいくらしょうゆ漬けとサーモンをおすそ分けをしてもらって一緒に食べたいです

川尻 侑舞

自分の得意なことが活かせる仕事に就きたいです

川原 桜花

将来の夢はまだ決まっていなくても、大好きな絵を高校で頑張りたいと思っています

茂見 百百加

私はスクールカウンセラーになって、苦しんでいる人を助けたいです

藤本 真央

サーモンの中からイクラを取り出してしょうゆ漬けにしたいです

本田 ももな

キノコを採って山の上で焼いて食べたいです

山口 六花

将来の夢ははっきりとは決まっていなくても、今後の高校生活を通してまずは部活と勉強を精一杯頑張つてその上で将来就きたい仕事を考えていきたいと思っています

横尾 悠

3年2組

将来について

学年レクレーション

一年生

～筆ペンを使って親子で～

各学年で学年レクレーションが行われました。どの学年もとても楽しそうです。学年委員さん、計画から当日のお世話等お世話になりました。また写真提供もありがとうございました。コロナ禍で制限がある中で、仲間達とリフレッシュできる貴重な体験をさせていただきました。



二年生

～小岱山へ登山～



三年生

～ビーチバレーボール大会～



Pick Up
コロナ備蓄品について

コロナ禍でいつ自宅療養、自宅待機になっても慌てなくて済むよう、コロナ備蓄品を備えませんか。防災としての備蓄品としても重ねていけるとおもいます。食料品、日用品の例をピックアップしました。ご参考まで。

<食料品>

☆水分補給ができるもの

- 飲料水（スポーツ飲料、経口補水液など）
- ゼリー系飲料 □野菜ジュース □栄養ドリンク

☆体調が優れない時でも食べやすいもの

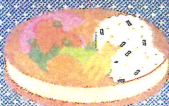
- レトルトおかゆ、パックご飯、冷凍うどん
- 菓物缶
- 栄養補助食品（加味ミト、ルカバクラーなど）

☆調理不要で簡単に食べられるもの

- レトルト食品、缶詰、冷凍食品（うどん、各種おかず、チャーハンなど）
- 即席スープなど

☆備蓄品として

- 上記の物以外に
- カップ麺
- 乾麺類（パスタ、うどんなど）
- 乾物（切り干し大根、しいたけ、高野豆腐、わかめ、ひじきなど）
- ドライフルーツ、オートミール、ナッツ類



<日用品>

- 常備薬（解熱鎮痛剤なども） □不織布マスク
- ごみ袋 □ティッシュペーパー □トイレトイレットペーパー
- 生理用品 □アルコール消毒液 □手洗い石鹸
- ゴム手袋（使い捨て） □洗剤
- ペーパータオル □サランラップ
- 紙皿、紙コップ、割り箸



温めだけで済むので普段の料理を多めに作って冷凍しておくのもいいですよ。（切り干し大根、きんぴら、ひじき煮物、おひたし、ハンバーグ、唐揚げ、コロッケ、照り焼きチキン、豚丼、野菜あんかけなど）お弁当の作り置きにも使えるので、新学期からの毎日お弁当の作り置きおかずとしてもいかがですか～

PTA挨拶

PTA役員の皆さん一年間お世話になりました。コロナ禍で制限の中で大変だったかと思いますが、一年を終え一言ずつご挨拶を頂きました。

◇本部役員

コロナ禍でも各委員が工夫しPTA活動ができました。皆様ご協力ありがとうございました。集まる機会が少ないので、「PTA通信」を発行してみました。中学校統会の会議などで意見できたことは、とても貴重でした。

PTA会長 田中伏美

コロナ禍でなかなか役員みんなが集まって話し合いが出来ず、体育大会もコサージュ作りも例年と違うやり方をしないと行けなかったのが大変でした。しかし皆さんの協力的にお陰で無事に一年が終わることができました。ありがとうございます。

母親委員長 茂見美春

今年度はコロナ禍で行事が少なく子供達の思い出に残る活動が出来ず残念でした。

体育委員長 横尾剛

一年間ありがとうございました。

地区委員長 大田和雄

コロナ禍で父親委員同士の顔合わせも中々できず連絡のやり取りができませんでした。ところもありましたが、副委員長と相談しながら無事にやっていたのでよかったと思います。

父親委員長 米田 寛

コロナ禍での活動自粛の中で、委員さんと話し合う機会がなくて、計画書作り等大変でした。でも皆さんのご協力のおかげでとてもいい経験ができて、感謝の一言です。

生活委員長 福田葉月

今年度の学年レクレーションは「筆ペン」を使って親子でハピ文字体験！を行いました。長洲中学校OGの菊川さんを講師にお迎えし、親子で想いを込め葉書に筆を走らせました。習字でいうところの、とめ、はね、はらひの感覚が独特とても新鮮でした。有意義な時間を過ごせました。一年間お世話になりました。

一年学年委員長 富崎太一

学年レクレーションは、小笠山登山にチャレンジしました。天気も前日まで心配される中、晴天にも恵まれ怪我もなく行うことができました。先生、保護者の皆さん、二年生の皆さんと有意義に過ごせたと思います。一年間お世話になりました。

二年学年委員長 伊藤聡美

中学校最後の年でもありコロナ禍の中で先生方保護者の方にも協力していただきました。学年活動（レクレーション）を通して生徒も保護者も楽しいひとときを過ごせて、貴重な経験ができました。一年間ご協力いただきありがとうございました。

三年学年委員長 荒木みゆき



コロナ禍で行事が少なく、新聞発行が今年度は少ない形となりましたが、皆様の協力のお陰で無事に発行することができました。ありがとうございます。

広報委員長 日巻佳織



編集後記

広報委員のつばき

本年度最終号PTA新聞を、皆様のご協力により無事に発行することができました。お忙しい中、原稿や写真の依頼に快く対応していただきました。ありがとうございます。広報委員として、子供達の頑張っている姿を身近にショットでき、たくさん感動をもらい感謝しています。

コロナウイルスの感染が国内で確認されてから（一月十六日に国内初感染者確認、二月二十一日に熊本初感染者確認）、二年が過ぎました。

今までの生活が変わりました。生活面ではマスク、消毒が欠かせなくなり、三密密閉、密集、密接を避けなくてはならない生活となりました。学校の行事はどうでしょうか。今まで普通に行われた行事も感染具合でできなくなりました。大きな声を出せず中学生らしい生活があまりできなくて、なんだか寂しいですね。行事が今までのように行われなかったのは残念かもしれませんが、悪いことばかりではなくその中でお互いを気遣う優しさという心の成長も見られたと思います。例えば学校関係者内で、コロナ感染者が出て、長洲中の中では誰が感染したか詮索せず、学校に復帰してきても差別をするようなこともなく普通に過ごしている生徒たちの姿がありました。コロナ禍で制限がある中でもちゃんと成長していつか戻ります。元気で普通に過ごせるありがたさを身に染みて感じます。

子供たちに今後は今までのような学校生活を送ったり、マスクもいらない、何も気にせず大きな声を出したり、子供らしい生活ができるような世の中に早く戻ってほしいと思います。皆が思い思いのやりがちなように、感染対策をしつつ行い、感染拡大を防ぎましょう。そして子供たちに私たちが過ごしてきたような学校生活、行事、先では成人式を経験させてあげられるように、大変ですが頑張っていきたいと思います。

◇広報委員長

委員長

日巻佳織 藤木かおり
前原佳子 緒方まりか
寺田有里 馬淵幸紀